

## CPAP（シーパップ）とはどのような治療法ですか？

CPAP（シーパップ：持続陽圧呼吸療法）とは、機械で圧力をかけた空気を鼻から気道（空気の通り道）に送り込み、気道を広げて睡眠中の無呼吸を防止する治療法です。CPAP療法は、1998（平成10）年に健康保険適用になりました。

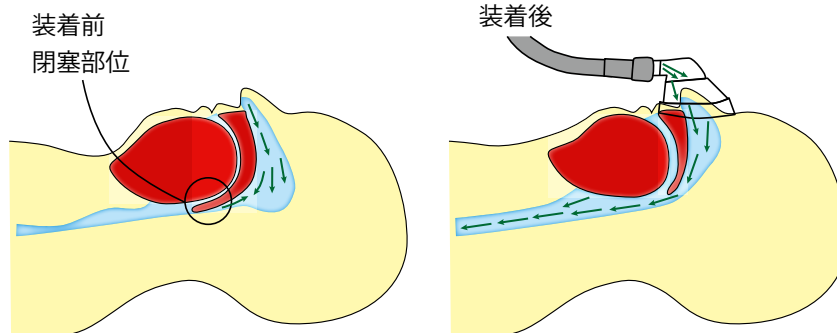
CPAPは、15～20cm位の大きさであるCPAP機

器本体と、あらかじめ設定した圧力で空気を送るチューブ、鼻に当てるマスクからなり、睡眠中はこれを装着します。圧力の大きさは、常に一定の圧力を保つ場合と、無呼吸の時にあわせて自動的に圧力が増す場合の2パターンに分かれますが、患者さんの病状に応じて医師により設定されま

CPAP（シーパップ）装着中



CPAPの原理



す。重症の睡眠時無呼吸症候群の患者さんにおいて、CPAP治療を行った場合と行わなかった場合とを比較した研究によると、CPAP治療を行った患者さんの方が明らかに長生きできたなど、多くの研究によって、睡眠時無呼吸症候群に対するCPAPの効果が証明されています。現在では中等

～重症の閉塞型睡眠時無呼吸症候群の標準的治療法として広く用いられています。

参考サイト：本学会の、呼吸器の病気：「[睡眠時無呼吸症候群](#)」を記載する。

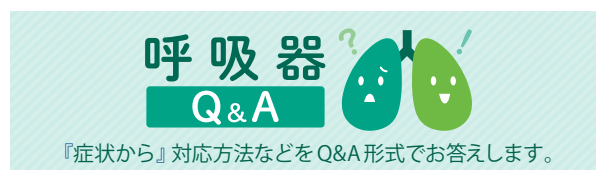
(2016年12月)

MEMO

日本呼吸器学会では学会ホームページにて「市民のみなさま向け」に様々なコンテンツを公開しています。ぜひご覧ください！



呼吸器の病気  
Respiratory disease  
『疾患別』に症状や、診断・治療方法を解説しています。



呼吸器  
Q&A  
『症状から』対応方法などをQ&A形式でお答えします。

※ここに書かれている内容は、あくまで一般的なものであり、必ずしも貴方の病気にあてはまらない事もありますので、この内容を参考にし、呼吸器の専門医の診察を受けてください。

日本呼吸器学会  
ホームページ [www.jrs.or.jp/](http://www.jrs.or.jp/)